

## 〔海況概要〕

今週の本県近海の表面水温は、16～21℃台を示し、平年並み～やや高めでした。

## 〔漁況概要〕

- 中小型まき網——西彼地区では、マアジなどが1日1統当たり10トンの水揚げで、前週並み（前年並み）。北松南部地区では、マサバなどが1日1統当たり18トンの水揚げで、前週並み（前年を上回った）。
- イカ釣——スルメイカは、対馬東岸地区では1日1統当たり4kgの水揚げ（前年を上回った）。ケンサキイカは、対馬東岸地区では1日1統当たり19kgの水揚げで、前週の1.5倍（前年並み）。
- 定置網——五島魚目地区では、マルソウダなどが1日1統当たり374kgの水揚げ。対馬西岸地区では、マアジなどが1日1統当たり71kgの水揚げ。対馬東岸地区では、ケンサキイカなどが1日1統当たり232kgの水揚げ。
- 一本釣——北松宇久地区では、ヒラマサが1日当たり68kgの水揚げで前週の49%（前年並み）。

## 〔日本海スルメイカ情報〕

今期（12/14～12/19の6日間）の沖合イカ釣（船凍船）は、海況悪く各地入港。沿岸イカ釣（氷蔵船）は、壱岐・対馬沖～山口沖～金沢沖～佐渡沖で僅か操業。鳥取県西部（沖合船）は、入港船なし。

（漁業情報サービスセンターより）

## 〔お知らせ〕

漁海況週報や漁海況通信は、長崎県庁ホームページ「地方機関 総合水産試験場」の「漁海況情報」からご覧いただけます。

<https://www.pref.nagasaki.jp/section/suisan-shiken/index.html>